

H25年 第1回 利根町地域自立支援協議会

日時 平成25年7月10日 午後1時から

場所 利根町保健福祉センター 健康相談室

○計画相談支援事業について

Q平成26年までに福祉サービスを使うすべての方に計画が必要。町として計画を立てて導入がなされているのか？

A計画相談支援事業所「響」 平成25年5月から運営

平成25年度計画相談支援の予定者

- ・障害福祉施設の「響」へ通所の方 10名
- ・計画相談支援を希望される方
- ・事業所から計画相談支援を入れたいと申し入れがあった方

Q現在、計画相談の件数、計画相談の支給決定を対象者の何%が受けているのか？

A計画相談支援を支給決定…4名 (知的2名、身体1名、精神1名)

福祉サービスを利用している方…83名

約5%の方が計画相談支援を利用

平成25年7月5日現在

Q相談支援員の養成は進んでいるのか？事業者はどこか？

A相談支援事業所 響 相談支援員…1名

相談支援員の育成…県から支援員の研修の案内を響に通知

Q計画相談の制度の普及啓発はどのように行っているのか？

A計画相談支援を利用される方には、お知らせ(別紙参照)を作成し、更新のお知らせと一緒に郵送予定

その他

- ・本人を中心とした相談支援に5ピクチャーズ方式があるが意思表示のできない本人にどう対処するのか？…次回の会議時に資料を用意する。
- ・障害者のための防災マニュアル作成…防災マニュアルは、取手市の防災マニュアルや協議会の意見を参考に作成する。印刷などの費用は、県の地域たすけあい補助金を活用予定。
- ・協議会の議事内容を発信してほしい。ホームページに掲載してほしい。…町のホームページは、障害関係のページも充実していないので、準備していきたい。
- ・障害者の相談も包括で受けてはどうか？包括でもある程度の説明ができるくらいにしてもらいその他の機関につないでほしい…介護保険制度の地域包括支援センターなので、検討が必要。
- ・地域福祉計画でも話し合ったが、ワンストップの相談窓口をつくってほしい。
- ・地域ケアシステムなどを活用し、社会福祉協議会でのワンストップ相談窓口の設置はどうか。

次回の協議事項（H25年11月予定）

- ・町の計画相談事業の進捗状況。
- ・5ピクチャーズ（5枚の絵）の方法とは？（意思表示が難しい方への相談時の対処）
- ・防災マニュアルの進捗状況。
- ・地域包括支援センターへの障害関係の相談件数。
- ・障害関係（自立支援協議会）のホームページでの情報提供。